

■「令和の里海づくり」モデル事業における取組

活動地域：松島湾（宮城県宮城郡松島町）

活動団体：特定非営利活動法人 環境生態工学研究所（E-TEC）

モデル事業概要	
採択年度	2022（令和4）年度
モデル事業	漁場の保全・再生活動の構築に向けたアサリ資源の現状把握、漁業振興、及び観光業とのコラボレーションによる持続的な沿岸環境の保全の仕組みづくり。
背景	
地域の資源	<p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 日本三景の一つであり、文化財保護法に基づく特別名勝に指定されるなど国内有数の景勝地。 ◇ 松島県立自然公園に指定。 <p>【海産物・食】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ カキ養殖が盛ん。 ◇ アナゴ、シラウオ、アサリ等も獲れていたが、近年減少。 <p>【歴史・文化・町並み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 古くから歌枕として多くの歌に詠まれ、松尾芭蕉が「おくの細道」で全国に紹介され、遊覧の地として栄えた。 ◇ 伊達政宗が造営した瑞巖寺（本堂等は国宝）や五大堂（国指定重要文化財）などの歴史的建造物がある。 <p>【アクティビティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 観光地（散策、遊覧船、カヤック、温泉）
地域の課題	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 松島湾の主要な海産物の1つであるアサリ等の漁獲量の減少。 ◇ 松島湾内におけるアサリ等の資源に関する継続的・定量的なデータがなく、対策検討に関する知見が不足。 ◇ 漁業者は地球温暖性生物の関係を疑っている。
令和の里海づくり（保全と活用の好循環形成）	
好循環形成のビジョン	
<p>（保全）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 持続的な漁場の保全・再生活動を構築するための基礎資料とすることを目的に、復興事業により造成されたアサリ場での資源量と食害等の現状把握・整理を行う。 ◇ 食害生物の調査を行うとともに、有効利用策の検討を行う。 	

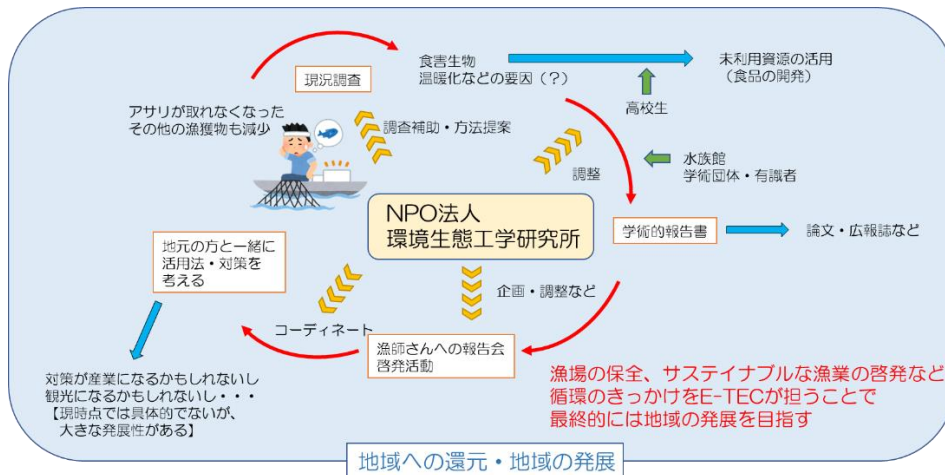
(活用)

- ◇ 当地域の最大の産業は、漁業と観光であることから、漁業振興と観光業とのコラボレーションによる持続的な沿岸環境保全の仕組みづくりを目標に、地域資源の調査、活用、展開方法等に関する情報整理や、これらをもとにした今後の進め方に関する検討を行う。

(好循環形成・促進)

- ◇ 漁獲物減少要因の調査から対策検討に科学的知見を加えることで地域住民等と課題を共有し、かつ資源を地域への還元・地域の発展につなげる活動を促進するために、サポート、プラットフォーム活動を E-TEC が担う。
- ◇ 今後の資源の活用の促進や連携先の拡大を目指し、多くの方に関心を持って頂くため、新聞や松島町の広報誌、様々なイベント等で情報発信を行う。

<好循環のイメージ>



作成 : E-TEC